

新規事業採択時評価結果（平成16年度新規事業化箇所）

担当課：関東地方整備局道路部地域道路課
 担当課長名：榎引 繁雄

事業名	一般県道 <small>ながたけがわしり</small> 長竹川尻線	事業区分	地方道	事業主体	神奈川県			
起終点	自：神奈川県津久井郡津久井町根小屋 至：神奈川県津久井郡城山町小倉	延長	2.4 km					
事業概要	一般県道長竹川尻線は、津久井町を起点とし城山町を終点とする県北地域を東西に走る主要な幹線道路である。本区間は、首都圏中央連絡自動車道（さがみ縦貫道路）の城山IC（仮称）へのアクセス道路として、城山ICから県道厚木愛川津久井線までの延長2.4 kmの4車線バイパス整備を図るものである。							
事業の目的、必要性	本事業は、中央自動車道相模湖ICから相模原市方面を連絡する津久井広域道路計画のうち首都圏中央連絡自動車道（さがみ縦貫道路）の城山IC（仮称）へのアクセス部分であり、圏央道を利用する交通を周辺地域から円滑に導入し、圏央道の開通に伴う交通量の増大に対応するとともに、当該路線沿線における慢性的な交通混雑の緩和を図るものである。							
全体事業費	113億円		計画交通量	30,000台/日				
費用対効果分析結果	B/C	2.9	総費用	102億円 （事業費：101億円 維持管理費：1億円）	総便益	291億円 （走行時間短縮便益：276億円 走行費用減少便益：14億円 交通事故減少便益：1億円）	基準年	平成15年
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> ・都市の再生（都市再生プロジェクトを支援する事業である） ・国土・地域ネットワークの構築（現道等における大型車のすれ違い困難箇所が改善される） ・災害への備え（緊急輸送路が通行止めになった場合に代替路線を形成する） ・他のプロジェクトとの関係（関連する大規模道路事業〔圏央道〕と一体的に整備する必要がある） 他3項目に該当（定量的評価項目を含む）							
関係する地方公共団体等の意見	本路線は、地域の産業・経済、生活、文化等豊かな地域づくりを進めるうえで欠くことのできない路線として、相模原市及び津久井郡4町の首長と議会議長で構成される相模原津久井広域道路及び国道413号整備促進協議会から、平成15年7月18日に早期整備の要望を受けている。							
事業概要図								

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。